

# 秀峰中 地震の特別授業

## 小坂校長 仕組み解説

ぶ特別授業を受けた。熊本地震を受け、信州大学名誉教授で地質学が専門の小坂共栄校長が発案して講師を務め、長年の研究成果を基に分かりやすく解説した。

小坂校長は、地震は岩盤が大きな力を受けて割れ、その動きが地表に伝わったもので、岩盤が割れてくれたものが断層、比較的最近にずれて将来動く可能性のあるものを活断層と呼ぶと説明した。中

松本市の松本秀峰中等教育学校の1年生80人が21日、地震が起きる仕組みや中信地方の断層、地盤の特徴を学

信地方には牛伏寺断層をはじめとした活断層が幾つもあり「5年前には市南部、2年前に



生徒の質問に答える小坂校長

は（北安曇郡の）白馬村を中心に大きな地震があった。これからも身の回りで発生する可能性がある。地震に関

心を持ち続けてほしい」と呼び掛けた。

2組の竹中悠悟君（12）は「地震について詳しく知ることができた。今日習ったことを家族にも伝えたい」と話した。学校は今後、全校で地震への関心を高めるため、小坂校長の研究資料を校内に展示する。

（北原 哲）